

付録6：臨床試験（治験）情報の発信はどこが行うのが 良いかについての声

Q24.臨床試験（治験）情報の発信はどこが行うのが良いと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。
Q26.そう思う理由を教えてください。

Q24臨床試験（治験）情報の発信はどこが行うのが良いと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。（複数選択可）								Q26そう思う理由を教えてください。	立場
公的機関	製薬企業	医師	医療機関	民間団体・民間企業	患者団体・支援団体	その他	わからない		
1	0	0	0	0	0	0	0	公正な情報提供のため公的機関が行うことが妥当だと思う。	薬剤師
1	1	1	1	1	0	0	0	一番情報を持っているところが発信すべきだと思います。	薬剤師
1	0	0	1	0	0	1	0	公的機関、医療機関では限界があるのが現状	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	患者は安心すると思うから。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	発信される情報に変な意図が入れないように考えると公的機関が適切だとおもう	薬剤師
1	1	0	1	1	0	0	0	医師個人、患者からよりも、公的で信頼できる提供先からの情報が必要。	薬剤師
0	1	0	1	0	0	0	0	治験の情報は是非知りたいと思う	薬剤師
1	0	1	0	0	1	0	0	企業が公表した場合、治療成績や副作用情報により株主に影響する可能性が否定できない。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	公平性、公明性を保つため	薬剤師
1	1	1	1	1	1	1	0	治験のことを社会に広く知って貰う必要があるから。	薬剤師
1	1	0	1	0	1	0	0	それぞれの立場からの発信がほしい。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	1	製薬会社などの圧力がかかると良くないから	薬剤師
1	0	0	1	0	0	0	0	出来る限り、利害関係のないところからの情報でないと、バイアスが入る。	薬剤師
1	0	1	0	0	1	0	0	患者が入手しやすいことと利益相反行為が少ないと考えられる所から発信すべき。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	バイアスのかかりにくい機関で行うべき	薬剤師
1	1	0	1	0	0	0	0	医療については感情的にならず、冷静な判断が必要なため、患者団体は避けるべき。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	不必要なバイアスを生じないため	薬剤師
1	1	0	0	0	1	0	0	治験の公正性を保つため	薬剤師
1	1	0	1	0	0	0	0	公平性の観点から。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	正しい情報を得るため。	薬剤師
1	0	0	1	0	1	1	0	治験の内容をきちんと精査したうえで一元的に管理・公開してほしいため（情報の洩れや信憑性の問題）。	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	第三者的な組織から中立的な情報を発信してほしい	薬剤師
0	1	0	1	0	0	0	0	実施もとして	薬剤師
1	0	0	0	0	1	0	0	俯瞰的に情報を整理して公開できる機関がよいと思います	薬剤師
1	0	0	0	0	0	0	0	公平性や客観的な視点から	製薬企業
1	0	0	1	1	1	0	0	企業が発信すると企業のイメージで判断する可能性は多少なりあると思われる	製薬企業
1	0	0	0	1	1	0	0	企業や医療機関によって公開方法が異なることで、本来伝えるべく情報が湾曲するリスクがあると思うため	製薬企業
1	0	0	0	0	0	1	0	一括化するには公的に動くのが一番適している。それでいて情報を受ける側としてはネットが簡便	製薬企業
1	1	0	1	0	0	0	0	治験に近い立場の組織が責任をもって情報を発信することで安心感を感じるの	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	恣意的な情報操作がされないようにするため	製薬企業
1	1	1	1	0	1	0	0	選択肢が広がるから。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	企業であれば自社の営利目的になり、医療機関であれば、その医療機関で実施している試験しか分からないこととなります。1つの公的機関が、日本全国、全ての治験をリアルタイムに更新する機能を持っていれば、その公的機関に問い合わせる（ホームページ閲覧など）ことで、患者さんが日本で実施している全ての治験を知ることができ、治験の促進に繋がると思います。また、その公的機関だけを見れば全てが分かるという方法は、患者さんの情報検索労力を大幅に削減できます。	製薬企業
1	1	1	1	1	1	1	0	臨床試験情報はある程度一般公開されています（JAPICやclinicaltrials.govなど）。そこから拾ってくるのは誰でもできますね。あとは、ある程度義務づけられたら、製薬会社も対応せざるを得ないかもしれません。	製薬企業
0	0	1	1	0	1	0	0	製薬企業ではどうしても良いデータを出したいはず。正直に関わった施設や医師、また患者団体なら正しい情報が公開される可能性が高い。	製薬企業
1	1	0	1	1	0	0	0	できるだけバイアスがかからず、正確な情報が必要なため	製薬企業
0	0	0	0	0	0	1	0	情報の取捨選択にバイアスがかからずに、関連はなく独立しているが知識はある機関が望ましい。	製薬企業

1	1	0	0	0	0	0	0	0	玉石混交の情報だと、一般の患者はかえって混乱する。出所がはっきりして、責任のある機関が公表すべき。	製薬企業
1	1	1	1	0	1	0	0	0	複数から正確な情報提供	製薬企業
0	1	0	0	0	0	0	0	0	上記の選択肢にある各者で公開すべき、あるいは公開してもよいと考える情報には幅がある。相互に議論は必要だが、最終的には製薬企業が責任を持って公開した方が、情報の劣化もなくよいと思う。	製薬企業
1	0	1	1	0	0	0	0	0	信頼性の高いところから発信すべき	製薬企業
1	1	1	1	0	1	0	0	0	どこからでも情報が得られる方が透明性があるように感じる	製薬企業
1	1	1	1	0	0	0	0	0	公的機関は、フラットな情報を発信してくれそう。関係者は、詳細な情報を発信してくれそうだから。	製薬企業
1	1	0	1	0	0	0	0	0	容易に情報が得られる環境にして欲しいため	製薬企業
1	1	1	1	0	1	0	0	0	チャンネルが多い方が治験情報に触れる機会が増えると考えているため	製薬企業
1	0	0	1	0	1	0	0	0	全ての情報を平等に発信するため。また、患者団体のホームページ、公的機関のホームページが患者の目に触れることが多いと思うから。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	できるだけ公平な立場であるほうが、バイアスがかからないため	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平性を重視する必要があると思うため。	製薬企業
1	0	0	1	0	0	0	0	0	公平性を保つため	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	上記の機関であれば、網羅性が担保されやすいように思うため	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	日本はコンプライアンスに縛られて企業は情報発信できない。国が平等に決めて発信すれば良い。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報は中立な立場で集約して公開した方が良い	製薬企業
0	0	0	1	0	0	0	0	0	患者さんが一番安心すると思うので	製薬企業
1	0	1	1	0	0	0	0	0	公的機関は情報を集約して公開できると思うのと、医療機関・医師は患者と身近な接点のある場所として情報を得やすいと思うため。	製薬企業
1	1	0	1	0	1	0	0	0	情報を求める患者には、情報収集にハードルがあるべきではないので、色々な機関で正確な情報を提供できればよいと思います。	製薬企業
1	0	0	0	0	1	0	0	0	情報の信憑性を担保するため	製薬企業
1	1	0	1	0	0	0	0	0	治験を行う上で、申請・承認等に責任を持つ団体が複数で発表すべきと考えるから。	製薬企業
0	1	0	0	0	0	0	0	0	一番情報が早い。また、必要十分な情報を最も正確に判断できるため。	製薬企業
1	0	0	0	1	0	0	0	0	公平な第三者が情報を開示するのがよいと思います	製薬企業
1	0	0	1	0	0	0	0	0	恣意的でないほうがよいから	製薬企業
1	0	1	1	0	0	0	0	0	企業や民間団体等だと何らかのバイアスがかかっていそう、と思われるから。	製薬企業
1	1	0	1	0	0	0	0	0	情報を持っていて専門家がいるから。	製薬企業
0	1	0	1	0	0	0	0	0	患者が検索しやすい。	製薬企業
1	1	0	1	0	0	0	0	0	積極的に、情報は発信するべきだと思います。	製薬企業
1	0	0	1	1	1	0	0	0	情報を得られる機会を多くした方がよいと思います。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関が発信することで、一般の方々の信頼が得られると思います。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関で一括して発信することで、信用性の高い情報となる	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報の片寄りがでないようにするため	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公開には負担がともなうため、国も一部を負担するべきではないか	製薬企業
1	0	0	1	0	0	0	0	0	治験は社会貢献度の高い仕組みである一方、極カステークホルダーの介入する余地を無くすべきであると考えている。そのため、情報を発信する機関、方法は公共性の高い手段が妥当と考えるため。	製薬企業
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平性を確保できる	製薬企業
0	1	0	1	0	0	0	0	0	治験薬を作る、使用する場所・人の責任として。	看護師
1	0	0	1	0	1	0	0	0	公的機関、非営利団体が望ましい	看護師
1	1	1	1	1	1	0	0	0	現在はネットで情報が得られる時代。そういう中で、もう治療方法が無い、これからどうして行きたいかとか途方に暮れている人達の光となって欲しいから。	看護師
1	1	1	1	0	0	0	0	0	医療側が情報を与えないと患者はわからない	看護師
0	0	0	0	0	0	1	0	0	利害関係があるのでは？	看護師
1	0	0	1	0	0	0	0	0	どこが正確な情報を持っているか不明なので申し訳ございません。情報をもっているところが責任をもって発信してほしい。	看護師
0	0	1	1	0	0	0	0	0	診断を受けてどの治療をするか最初に話をする場所だから	看護師
1	0	1	0	0	0	0	0	0	民間はやはり利益が垣間見えるから、公的な発表が良いと思う。	看護師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	営利目的が入らないように公的機関が良いと思う	看護師
0	1	0	0	0	0	0	0	0	一番身近	看護師
1	1	0	1	0	0	1	0	0	他国の情報と併せて公開して欲しい。申請の受付から承認までを全てが公開して欲しい。状況に寄っては(動物を飛ばして、治験へ)と治験募集や意見募集をしても良いのでは？開発資金の軽減にも繋がるのでは？	看護師
0	0	0	1	0	1	0	0	0	治療を必要としている現場がしていく方が公正だと思う。	看護師
1	0	0	1	0	0	0	0	0	バイアスのかかっていない正確な情報が必要だと思うから	看護師
0	0	1	1	0	1	0	0	0	医療機関、医師からの知らせだと色々と質問しやすいので。	看護師
0	1	0	1	0	1	0	0	0	情報発信が充分とは思えない現状なので	看護師

1	0	0	0	0	0	0	0	患者は正確な情報と思う。その情報を元に主治医に話、治験可能であれば、実施施設に紹介。実施施設で、治験が不可能ならまた、主治医戻ることができれば良いと思う。	看護師
1	1	0	1	0	0	0	0	実際にする内容がよくわかっているところがいい。	看護師
1	1	1	1	0	0	0	0	ホームページで検索しやすかったり、主治医からの説明が自身に合う正確な情報元として最適だと思うため	看護師
1	0	0	1	0	0	0	0	利益誘導に片寄らない。情報の公平性かつ透明性。	看護師
1	1	1	1	0	0	0	0	情報保護がしっかりしていると思われる	看護師
1	1	1	1	0	1	0	0	もっと、オープンにして欲しい	看護師
0	0	0	0	0	0	0	1	そこまで突っ込んで考えたことはない	看護師
1	0	0	0	0	0	0	0	公平性が保たれる	看護師
1	1	0	1	0	1	0	0	それぞれの立場や思惑により見解が異なる場合もあるため、患者ができるだけ情報にニュートラルな状態で人生の選択ができるように、情報発信者は多方面からのほうがよい。	看護師
1	1	1	1	1	1	0	0	患者の利益になり、内容が確かなものであればより多くの発信源があったほうがよい。	看護師
1	0	0	1	0	1	0	0	データ改ざんは困る	看護師
0	0	1	1	0	1	0	0	医療者側 患者支援の側で共有して公開する方が患者の不安が減ると思うから	看護師
0	1	1	1	0	0	1	0	誰でも知ることができることと、必要な人に必ず知らせることが大切だとおもうから	看護師
1	1	0	1	0	1	0	0	公平に情報収集ができる	看護師
1	0	0	0	0	0	0	0	バイアスを減らせるから	看護師
1	1	1	1	1	1	0	0	情報が有った方がより安心して参加できると思って居るから。	看護師
0	0	0	0	0	1	0	0	患者団体からの情報が1番信用性が高い。製薬会社、医師、病院はデータの改ざんが行われたりするのでは？	看護師
1	0	1	1	0	0	0	0	怪しい団体(エビデンスの不確かな情報を開示する人達)も多いため。もちろん、医師や医療機関でそれに該当するところもありますが...	看護師
1	1	0	1	0	0	0	0	がん治療を扱う場にみんな集まるのでそこで情報が得られると良い。さらに公的機関の後ろ盾があると信頼性がある。	看護師
1	0	0	1	0	1	0	0	公平公正な機関だと言うことと、患者の視点での情報が提供されていると思うから。	看護師
1	0	1	1	0	1	0	0	情報に偏りなく、公平性を保てる機関が発表するのが良いと思う。	看護師
1	0	1	1	0	1	0	0	患者にとって身近な人(医師、看護師)、環境(医療機関、患者会)が情報発信する方が患者がより早く情報を得ることができると思うから	看護師
1	0	0	0	0	0	0	0	利益優先にならないため	看護師
0	0	0	0	0	0	1	0	正確な情報でなくなるかもしれないから。	看護師
0	0	1	0	0	0	0	0	医師は総合的に判断するから	看護師
1	0	0	0	0	0	0	0	利害関係なく公平に調べたり、選んだり、申し込んだりするため。国立国会図書館みたいに、申し込み制でID登録で管理し、調べることも出来れば良いなと思います。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	なるべく信頼性の高い情報を得たい	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	情報を得ようと思った時に、ある程度専門知識があり、情報を得やすい場であると思うから。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	1	0	0	公的な機関が発表した方が良いと思います	がん患者の家族
0	0	1	0	0	0	0	0	医師の言うことは誰でもとりあえず聞くから	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	中立的な立場の発信がよい	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	1	一分の患者だけではなく、必要な患者に伝わる方法をとります。格差があるのは恐ろしいです。	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	正確性や公平性を保てるのではと思う	がん患者の家族
1	0	0	0	0	1	0	0	医師や医療機関だと患者のその時の環境(かかっている病院、医師)によって情報を入手しづらい場合もあるかと思うので。	がん患者の家族
1	1	0	1	0	0	0	0	しかるべき責任を持った機関が、オーソライズされた情報として発信すべきと考えるので。	がん患者の家族
1	0	1	0	0	0	0	0	公的期間で全てを集約したほうが、あちこち調べずに済む。それ以外に担当医から状態にあったものを担当医の意見も含めて提示してほしい。	がん患者の家族
1	1	0	1	0	0	0	0	治験とそれに基づく薬剤の開発を行っている主体、それに責任がある行政機関は積極的に情報発信すべきだと思う。もちろん各機関バラバラではなく、発信責任(担当)機関を決めて	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	0	0	とにかく沢山の所で情報の発信をして欲しい。発信元が明確であれば場所はどこでもかまわないです。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	利益相反の無い人から聞きたいため	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	1	0	医師はデータを持っているが製薬会社の資金提供を受ける。複数の視点と思惑で進める為。	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	0	0	様々な立場から情報を得ることで、こちらの知識が増えるので。	がん患者の家族
1	1	1	1	0	1	0	0	同じ治験をさまざまな立場から読むことでどういう治験に参加しているか自分で把握できるため	がん患者の家族
1	1	0	1	0	1	0	0	情報発信の信頼がおけるところ	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	製薬会社や医療機関からの情報には恣意が含まれるのでは？と思う人もいるだろうから。患者団体も必ずしも中立とは限らず、医療のプロではないので、情報源としては信頼性に欠ける。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	1	0	0	情報の信頼度を考えると	がん患者の家族
1	1	1	1	0	1	0	0	広くぼしゅうを呼びかけたらいいのではないか。	がん患者の家族

1	0	1	1	0	0	0	0	信頼の問題	がん患者の家族
0	1	1	1	0	0	0	0	専門知識のある人から情報を聞きたいから。誤解、誤情報を可能な限り減らしたい。	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	どこなら信頼できるのかが分からない。	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	0	公正性を重視してほしい。	がん患者の家族
0	1	0	1	0	1	0	0	沢山の発信源が有る方が偽造出来ないから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	0	製薬会社の判断に加え、実施する医療機関の判断もあるでしょうから医療機関自身が発信するのが良いかと思いました。一方、製薬会社でも、どこの医療機関で行っているかの発信をしていただくと助かります。※スマホからでは複数選択できませんでした	がん患者の家族
0	0	0	1	0	1	0	0	患者や家族は信頼が持てる医療機関へ情報を求めるケースが多い。	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	我々がまず相談するのは医療機関だから。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	まず、公的期間が責任を持って計画、かつ、医師を通じて実施すべき	がん患者の家族
0	1	1	1	0	1	1	0	医師、医療機関は当たり前だと思うのですが、治験をしていない病院にかかっている患者さんが知るために。	がん患者の家族
0	0	0	0	1	1	0	0	公平性のため	がん患者の家族
0	0	1	1	1	1	0	0	患者に近い立場にいるから	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	人によって信頼するものが違うので、どこかひとつではなく、いろいろな機関が公開するのがいいと思う	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	1	0	広く知れ渡るようにしたほうがよいから。	がん患者の家族
1	1	1	1	0	0	0	0	患者自身が調べて探すのは本当に大変であるため。	がん患者の家族
1	0	1	1	1	1	0	0	利益に直接関係ない機関等から公表すべき	がん患者の家族
0	1	0	0	0	0	0	0	責任ノート所在があると思うから	がん患者の家族
1	0	1	1	1	1	0	0	情報を知る窓口がひとつでも多いほうがいいから	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	公的な情報だから	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	国が行うべき。公平な情報として公開しなければ、代替療法などと区別が付かない。公平な情報の中から、患者家族は選択したい。治療の自己決定に後悔はしたくない。	がん患者の家族
1	0	0	0	1	0	0	0	情報に片寄りや隠匿が無いようにするため	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	どうしてその治験を勧めるのか理由をきちんと説明してほしいから。	がん患者の家族
0	0	1	1	0	0	0	0	通院している医療機関、担当医師から情報を得られない	がん患者の家族
0	0	0	0	0	1	0	0	信憑性のあるものにする為に必要と思います。	がん患者の家族
1	1	0	1	0	1	0	0	知る場所は広くありたいが、命にかかわることなので、より正確な出所からの情報であってほしいから。	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	信頼性	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	0	製薬企業では検査結果の改ざんがありそうな不安があるから	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	家族は、患病と自分の仕事でとても大変です。入院している病院で情報が入手できるようにしてほしい。	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	公的機関や医師等の方が公平性がありそう。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	一番信頼できる。	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	一番得やすい	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	『公』が管理すべき。製薬企業や患者団体などの『民間』が情報発信をするのは、代替療法の医療機関がインチキ医療を広めることと、同じような発信方法になってしまう。『公』が責任を持って発信すべき。	がん患者の家族
1	0	0	1	1	0	0	0	偏りが緩和されるため。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	第三者的立場からの発信がいいと思う	がん患者の家族
1	0	1	1	1	1	0	0	使用する側サイドから、発信することにより、客観的且つフェアなものとなると思うから。	がん患者の家族
1	1	0	1	0	0	0	0	実施主体の責任において発信すべきです。	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	信頼がおける情報源が何なのかがわからないから	がん患者の家族
1	0	0	1	0	1	0	0	信頼性の問題から公的機関が発信することが望ましいと思う	がん患者の家族
1	1	0	0	0	1	0	0	求める立場 結果に結びつける立場 それぞれの責務があるような気がします。	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	0	0	情報発信はどこでもやってよいと思う	がん患者の家族
1	0	0	1	0	1	0	0	お金儲けの意味ではないことを世間に公開してほしい	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	0	立場により考え方が違うから	がん患者の家族
0	1	0	0	0	0	0	0	身近	がん患者の家族
0	0	1	1	0	0	0	0	信用できそう	がん患者の家族
1	0	0	0	0	1	0	0	安心	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	なるべく偏りのない情報を期待するから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	発信についてはわかりません	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	1	0	何処でもいい	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	0	0	色々な所から色々な立場での発信を	がん患者の家族
0	0	1	1	0	0	0	0	がんの場合、すでに通院なり入院なりしていて主治医や掛り付け医がいると思うから。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	病院などが妥当と感じるから	がん患者の家族
1	0	0	0	0	1	0	0	利害関係が生まれない	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	何処かやっても特に変わらないとの恣意的な感情の排除が必要	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	医師との相互確認が出来るから	がん患者の家族
0	0	0	0	1	1	0	0	医者、薬屋側からだけは、信用できない。	がん患者の家族
0	0	0	1	1	1	0	0	情報公開を素早く出来ると思うのです。	がん患者の家族

1	0	0	0	0	0	0	0	0	損得も出てくると思うのでなるべく公平な部署が扱うことが望ましいかと。	がん患者の家族
0	0	1	0	0	1	0	0	0	実際、情報をさがしました、が、国立ガンセンターなどHPの情報を 見て、確認電話したら、情報が現行かされてなく、終了していたり、 「載せていません、何かの間違えです」と言われたり、主治医も、 自分で調べて下さい、とか、標準治療で無いものはお勧めしませ んとか、ホントに苦労します。	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	0	直接質問できる。	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	0	私利私欲のための道具に使ってほしくないから。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	1	0	どれが正しいか正直わからないが、医師にお願いしたら忙しくて無 理だし、とにかく正確な情報を広く与えてくれればどこでもよい	がん患者の家族
0	1	0	0	0	0	0	0	0	あまり、私たちには選択肢がないから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	0	1	特に無し	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	0	治療に通っているから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	1	0	0	生の声が効けて安心	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	0	ちゃんとした期間の元で行われているか不安になるから	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	0	誰でも知ってもらいたいから	がん患者の家族
1	1	1	0	0	0	0	0	0	公的機関＝信頼性、医師＝自分の病状と合っているかの個別具 体的判断、製薬企業＝その薬に関する最も詳細な情報の発信	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	0	1	漠然としているため。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	0	信頼できる	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	0	0	患者の情報源だと思うから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	0	特定の意図をはいじよできる	がん患者の家族
1	1	0	1	1	0	0	0	0	今現在、治験について広く国民に理解されているとは言い難い。	がん患者の家族
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平さを確保するため	がん患者の家族
0	1	0	1	0	0	1	0	0	情報は一次情報を有する機関が行い、コンソーシアムが一元的に 閲覧可能な場を提供する	がん患者の家族
1	1	1	1	0	1	0	0	0	幅広く色んな立場から発信すべきだと思う	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	1	0	0	比較的、製薬会社さんと癒着がなさそうだから	がん患者の家族
1	1	1	1	0	1	0	0	0	情報は広く発信したほうが良いと思うので。	がん患者の家族
0	1	0	1	0	0	0	0	0	医療機関、製薬企業からなら信頼感が持てる。	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	1	0	0	多くの場所で公開することで、認められた治験だと判断できるか ら。	がん患者の家族
1	0	1	1	0	1	0	0	0	幅広く知ることの出来る環境を整えて欲しいです。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	0	民間には利益が絡むから。	がん患者の家族
1	0	1	1	1	1	1	0	0	治験を受ける間口を広くすることで多くの異なる症状に対する試験 結果を得ることが出来るので	がん患者の家族
1	1	1	1	1	1	1	0	0	知れる機会は増やした方が良い。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	0	公的機関や医療機関だと信用性が高そう	がん患者の家族
1	0	1	0	0	1	0	0	0	特定の企業・団体(患者団体・支援団体を除く)による情報発信は 公平性を欠く怖れがあると思われるから。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	1	0	0	0	情報がなかなかはいってきません。あとから知っても遅いので、選 択肢に選べるように誰もがすぐを知ることができるツールがほしい です。	がん患者の家族
1	0	0	1	0	0	0	0	0	民間などでは信用性に欠ける。公共でも不安だが...	がん患者の家族
1	0	1	1	0	0	0	0	0	なし	がん患者の家族
0	0	0	1	0	0	0	0	0	患者が頼っている多くは医療機関だから。医療機関が進めれば、 うまくいかなかった時に諦めがつきやすいと思う。	がん患者の家族
0	0	1	0	0	0	0	0	0	治療に当たってくれる先生が教えてくれるのが一番不安や疑問が 少なくなりそうだから。	がん患者の家族
1	1	0	0	0	1	0	0	0	治療は、国と患者団体と薬が一体とならなければいけないと思う。	がん患者の家族
0	0	1	0	0	0	0	0	0	いちばん関わる人だから	がん患者の家族
0	0	0	0	0	0	0	1	1	業界自体が恣意的なコントロールをされているため信頼出来る情 報を出せる機関と思えないため。	がん患者の家族
0	1	1	1	0	0	0	0	0	公的機関だと、治験情報の公表方法に制度、プラットフォーム、公 平性の観点からのしがらみなど、コストがかかりそうだから。	がん患者の家族
1	0	0	0	1	0	0	0	0	製薬企業だと自分の会社に都合の良いことしか公表しなさそうだ から	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	0	民間療法と混同されたくない	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	1	0	公平性 正確性 独立性が担保されると思うため	がん患者
0	0	0	0	0	0	0	1	0	情報の偏りや恣意のないクリアな機関を信用したい	がん患者
1	0	0	1	1	1	0	0	0	医師には時間的に無理があり、製薬会社には利益があるから避 けてほしい。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関の方が公正なような気がするから	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	0	広く告知しながら、条件にマッチするかどうかはやはり個別の病状 を把握している医師でないとうわからないうちであると思うからです。	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	0	主治医に教えてもらいたい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報にバイアスがかからないように	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	0	情報アクセスの公平性があると考えているため。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	0	きちんとしたところからの、正しい情報を発信してほしいから	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	0	たくさんの発信元があることで情報提供の公平性が確保でき、ま た情報の信憑性も測れるから。	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	0	なんとなく	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	0	必要なひとに情報を届けるため	がん患者
1	1	0	0	0	1	0	0	0	信憑性がある	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	0	罹患した時に確実にしかかわる所だから。	がん患者

0	1	1	1	0	1	0	0	関わっているところは情報発信していただきたいです。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	医療に関する人や場所が募集するほうが信用できる	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	一番公平であるはずなので	がん患者
0	1	0	1	0	1	0	0	義務だと思うから	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	公平に患者に対して理解のある情報を提供してくれると思うから	がん患者
0	1	1	0	0	0	0	0	患者の状況の把握ができるから。決断は患者本人でも決定に至るまでの情報提供は患者に関わってる人のほうが安心だし、その部分も専門職としての役割ではと考える	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	副作用も知りたいから。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	厚労省が中心となり、がんや難病の学会や製薬企業と連携をとって、一括して情報発信するシステムが構築されたら希望する患者にとって望ましいと思う	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	やはりきちんとした公平、公正な情報が大切だと思います。	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	入手に当たっては、手にとってみれる場所にあってほしい	がん患者
0	1	0	1	0	0	0	0	専門家が自ら発信すべきと思う	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	なんとなく	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼性の問題	がん患者
1	0	0	0	1	0	0	0	医療の現場や患者団体というような、現場に関わりが大きくない、第3者的な立場からの発信がいいと思う。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	営利目的の情報が多すぎるから	がん患者
0	0	0	0	0	0	0	1	発信元がどのような機関かよりも、信頼できて、かつ治験の工程にも責任を持ってくれるところを希望します。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	多くの人に知って欲しい	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	誰もが情報を得やすい発信元だから。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	知見情報を求める側が、広く平等に受信できるようにするため。	がん患者
1	0	0	0	1	0	0	0	公正さが重要と思うため	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	病院のみではあてにならないがやるべき。その補完で公的機関が。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	作っている製薬会社ではなく、使う側で的確にジャッジできることから情報が欲しいから	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	担当医を信頼しているから	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	当然の事だと思います。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	選択肢の1として選べるように、あらゆるシーンで知れるチャンスが欲しい。ただ、民間や営利団体が絡むと、どこを信じて良いのかわからなくなるので、公的機関や医療機関に留めてもらいたい。	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	製薬会社からの情報は信頼したい	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	公平に情報を出してほしいので	がん患者
1	1	1	0	0	0	0	0	専門の所からの正確な情報だと思うから	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	中立な機関が良い	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	なるべくたくさん人の目に触れたほうがよいから	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	国と患者と医師の三つの立場から情報を発信すれば、間違いが起こりにくいと思うし、情報を得ようとしたときにアプローチしやすい。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	できれば患者になる前から、治験に関しての情報が得られる機会があれば理想だと思います。この点から、複数の機関が情報を発信すべきだと思います。ただ、人は、患者になるまでは、なかなか治験に対して、無関心だったりするのも事実です。また、患者になると、情報の信頼性も気になるので、医療者、医療機関が主体となって、情報発信していただけたらいいなと感じています。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	メリット、デメリットを把握した上で考えたい。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	自分の病状を理解している主治医から情報が聞きたい。それを検討するための情報として、民間団体や民間企業などからの発信となると営利目的の情報に偏ったり、そうでなくても偏っているのではないかと思うので、公的機関からも発信して欲しい。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	国が経費を負担し、医療者が実践できることが望ましい	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	責任の所在の問題	がん患者
1	0	1	0	0	1	0	0	国の承認も含めて小回りが効くほうがよい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	公平な立場で見解を聞きたい	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	民間団体等は信用できると限らない	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	私利私欲が絡まない組織から発信するべき	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	特になし	がん患者
0	0	0	0	0	0	1	0	たとえば製薬企業が自分たちにとって都合のよいデータのみ提出する可能性がある。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	責任ある部署は発信すべき。厚生労働省	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	正確な情報が得られると思うので	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	信頼できる機関で、幅広く確かな情報を得たいので。情報が入ったほうが治療の選択が増える。	がん患者
1	1	0	1	1	0	0	0	責任が取れるしかるべき団体だから	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	信頼性	がん患者
0	1	1	1	0	1	0	0	身近に感じるので病院、医師などに教えてほしい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	製薬会社、医療機関では情報が偏る可能性あり。民間では情報が十分に入手できない可能性がある。	がん患者
0	0	0	0	1	1	0	0	最も熱心に行動でき、最も公平に活動できるのはこの2つではないでしょうか。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	いろいろな関係者が臨床試験(治験)の情報を共有することで、偏らない情報が得られると思うから。	がん患者

1	0	0	0	0	0	0	0	不公平が生じてはいけない	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	平等性をかんがみて。但し、まとめるまでに情報発信が遅くなるのは困る	がん患者
0	0	0	0	0	1	0	0	一番、我々に近い立場で直面している方々の発信は素直に信用できるから	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	個々の企業よりも、もっと公の機関からの情報提供の方が信頼出来るので	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	いろんな角度からのアプローチで広く知ってもらう必要があると思うから。	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	医師が知っておくべきだから。	がん患者
1	1	0	1	1	1	0	0	医療者が抱える必要はない	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	様々なチャンネルを通して、臨床試験情報にアクセスできるというと思うので。	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	安心が必要だから	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	能力、組織的に動けるのではないかな	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	正しい情報をシンプルに発信すべき	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	患者にとって1番身近だから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	安心感があるので。平等に知ることができて、被験者に選択の自由があることが必要だと思うので。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	みんなに目につくように、オープンにして欲しい	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	患者が欲しい情報がある場所なので。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	患者が接する機会が多いところで広く開示することで、認知度が上がるから	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	信頼出来る	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	公平性	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	実施する医療機関からの情報発信に加えて公的機関からの情報もあれば安心できる。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	治験を受けるにあたり、当然その情報を知った上で納得して受けるべきと思う。臨床試験を行う側の情報発信は最低限の責務です。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	いろいろなところの見方があるべき	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	患者と薬に直接関わる人や団体がよい	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	安全と信用性	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	選択枠が広がるし、それぞれの推薦内容を知りたいから	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	広く公開された情報として取り扱うのであれば、あらゆる所から情報が出るのが風通しが良く感じる	がん患者
0	1	1	1	1	1	0	0	公平にチャンスを与えてほしいから	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	正しい情報を早く知りたい。	がん患者
1	0	0	1	1	1	0	0	知るチャンスをあちこちにもうけてほしい。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	製薬会社が発信すると、お金の匂いが強くなるから	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	信頼性の担保	がん患者
1	0	1	0	0	1	0	0	患者の視点であるべき	がん患者
1	1	1	1	1	1	1	0	誰もが見るニュースやCMで放送されれば、それだけで認知度がアップする。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	主治医がすすめたら検討すると思うので。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	誰が責任ある立場なのかを明確にするため	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	突然病気になると、初めはどうやって情報を入手すれば良いか分からずインターネットで病気を調べましたが、何をどう調べれば良いかすら分からないので、様々な機関や立場からの情報を発信して頂けると短時間で精度の高い情報を収集出来ると思います。告知の時点では親身になってくれていたドクターでさえ信じられなかったのですが多くの情報を得る事でドクターの仰っている意味や自分の状態が客観的に理解できて、結果的にドクターに安心して相談出来るようになりました。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	信憑性がある	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	利権に関係ないところがいいと思う	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	広く知る機会があり、公平性が保てると思われるので	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	治療する上で一番信頼しているから	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	医療に関わる全ての方に情報を発信していただきたいです。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	行政が主導して情報公開すべき。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	情報は信頼できる場所から得たい。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	知りたい＝治療中の病院ならわからないことを主治医に	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	正しい情報を知りたい	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	患者に正確な情報を公開し、選択肢を広げて欲しいから	がん患者
1	1	1	1	1	0	0	0	信頼できる場所ならどこでも	がん患者
0	0	0	0	1	1	0	0	正しい情報を発信できそう	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	診察を受けてるため病院へ通院しているので、医者や、病院で情報があると安心。	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	医師との信頼関係が一番ですので、やはり主治医から聞きたいです。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	目に付くところであれば、違う治療の考えもできるから	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	かたよった見方をする場合があるから	がん患者
1	0	1	0	0	0	0	0	やはり人体実験的なイメージは取れない。優良な企業でも、そのイメージを取る信頼は得られないと思う。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	(情報の)信頼性が大切だから。	がん患者

1	0	1	1	0	1	0	0	直接当事者として情報を公開する期間は公的機関で確認チェック済みである必要が有ると考えるため。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	公正が期待される	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	わからないものは受けたくないから	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	その選択もあると言う時に情報として伝えて欲しい。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	できる限り多くの情報共有が望ましい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	医療薬品等を管理(?)しているから	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	公平な(利害がなるべく関わらない)機関が適切であると思われる。	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	持ちうる情報それぞれがすべて出すべき。それを見て判断するのは患者自身。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	医師や製薬関係など利害関係に関わる人からの情報は不安	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	公平に公表できそうなので	がん患者
0	1	0	1	0	0	0	0	質問に対応できる機関であることが必要だとおもうから	がん患者
0	1	1	1	0	0	0	0	主治医からの説明が一番信頼できるから	がん患者
1	0	0	0	0	0	1	0	利害関係がない機関が情報を公開できると良いと思います。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	誰でもすぐに判るようにもっと公が発信すべき	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	担当医師が最も患者の現況を把握しやすいから	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	患者にとって一番近い存在であるから。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	主治医からの情報ではなく医療チームとしての情報が欲しいので	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	そこからの情報が一番受け取りやすいから。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	偏っていない方が良い	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	安心感	がん患者
1	0	1	0	0	1	0	0	病気のことをよく理解しているところで実施してほしいから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	情報の信頼性	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	正しい情報を得ることができそうだから	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	安心感がある	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	すべてが一丸となって情報発信してほしい。信ぴょう性が増すから。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	権威性がある方が信頼できるから。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	バイアスのかからないところの方が信頼できると思うので	がん患者
1	0	0	1	1	1	0	0	広く公開して誰もが情報を得られるようにすると良いと思う。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	嘘も本当も全てありのまま公開してくれるのなら、公的私的や団体個人にかかわらずどこが発信しても構わないと思います。	がん患者
1	0	1	0	0	1	0	0	営利目的にならないため	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	医師からまず案内がないと公的機関の情報まで調べられない人もいるので、医師からまず案内を受け、詳細は公的機関などでわかるのがよい。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	主治医の勧めだけで決めるには不安もあり、費用等も具体的に知りたい。	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	主治医だと患者の病状を把握しているので、患者への説明も的確で患者からの質問にも的確に答えられると思う。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	比較的、公平な立場で発信できると思うから	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	公平性を担保できる団体が望ましい	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	国、企業、医療機関が同一の正確な情報を公開することによって、患者が不正確な情報に振り回されないと思うから。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	第三者の立場で利益・不利益を提示してくれる機関が情報発信して欲しい	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	公正な結果を公表する確率が高そうだから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	製薬メーカーや医療機関だと自分たちの利益のために数字の上乗せなどありそうだから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	私人、私的団体は名声、利権を目的とした情報が紛れ込み易い。	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	ICで、対象となる治験情報を提供・説明してもらえたほうが、質問もしやすいため。	がん患者
0	1	1	1	0	0	0	0	わが身の寿命が後半年~1年だから	がん患者
1	1	0	1	1	1	0	0	複数の機関から情報発信する事で透明性が増すと思う	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	情報源は広くあってほしい	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	治験薬に力を入れている病院と入れてない病院があるのではないかとと思う。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	より利益相反から離れた団体が望ましいと思ったためです	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	negative dataも含めて	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	っできるだけバイアスのかからないほうがよいから。	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	本当に望んでいる人に伝わるように	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	裾野を広げるのが効果的と思うから。	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	すべての患者がもれなく、情報を入手する機会を得るため。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	日ごろよりかわりがあるので、本人でなくても家族、知人など目につきやすい。	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	信頼あるところだから	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	どこからでも情報を得られる	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	情報に辿り着く手段はいろいろあって欲しい	がん患者
0	0	1	1	0	1	0	0	患者が一番行く場所だから。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	患者が関われるネットワークであれば発信をキャッチできるように思う。	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	情報発信の責任所在が感じられるから	がん患者
1	1	1	1	0	1	1	0	情報の発信が多ければ多い程分かりやすいと思うので	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	一番 必要な人の目に留まりやすい	がん患者

0	1	1	1	0	1	0	0	信頼性がたかいから	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	制約会社は微妙、やや中立性に欠ける。公的機関は管轄があるのできちんと情報公開できないと思う。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	専門科(責任ある機関)からの情報発信が最も望ましいはず。民間団体他は結局は伝え聞く情報でしかない。	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	医師は患者に関わってほしいので	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	できるだけ利害関係を排除したほうが信頼がおけるから	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	あらゆる媒体で情報を得られるようにしたい。特定の媒体でしか情報が得られないと入手できない可能性がある。特に主治医から情報を得られるのがベストだと思うが、主治医は標準治療と自分の研究範囲でしか教えてくれないと思う。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	いろいろなところから情報を得たい	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	バイアスのかかり方が少ないのではないかとかんじてます。	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	関係する多くの立場から公開されて方が情報が届くと思われるから。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	確かな情報が欲しいため	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	免疫チェックポイント阻害剤の米国企業販売の反省	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	営利功名に関知しない機関の情報の信頼性に期待したい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	いろいろな機関、団体から数多くの情報が発信されると、どれを信用してよいのか、混乱する。	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	信頼できる専門家でありつつ、ある程度の客観性のある人や機関が発信すべきと思います。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	情報公開の窓口を幅広く確保するため。ただし、公開情報の記載ルール、フォーマット等は厚労省等が統一すべきである。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	患者にとっては、利害関係が見え隠れせず偏りのない情報や見解が必要だと考えるため。	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	治験内容は、今後の患者の治療の選択において役に立つものだと思うので、どんな場所でも公開できるようにしてほしいから	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	治療方針を先生と相談しながら決めたい	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	発信先が多いほど情報が得やすい	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	病院は治療の場所だから	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	様々な方法で情報を得られる方がよいと思う	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	第三者機関に任せ方が、正しい結果を伝えてくれそうだから	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	医療機関は、公平だと思うので信頼できる。患者団体にも情報を公開してほしい。	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	製薬企業など利益を得る団体の情報発信は不正が心配	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	発信元が多すぎると混乱する。	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	公正に正しい情報のみ、損得なしで公開すべき	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	何処に居ても情報が入って来る様にして欲しいから。	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	自分の信頼出来る医師や医療機関からの情報なら、信頼出来ると思うから	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	公平な立場から営利目的でなく患者のための情報であることが大切だと思うから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	情報の信用性担保	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	みんなに均等に機会を与えてほしいし、沢山の治験結果をほしいから	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼性が高いように思うから。でも、公的機関が正直に結果を伝えてくれることが前提です。	がん患者
1	0	0	1	1	0	0	0	人の体に関わること、今後の医療に関することなので、正確な情報が必要であり、医療の専門的な知識も必須だと思うから。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	すぐに情報が入ってきそうな感じがします。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	情報が得られやすい方が良いと思うから。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	利害関係の少ない機関	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	必ず受診するから	がん患者
0	1	1	1	0	1	0	0	情報へのアクセシビリティは現状良いとは思えないから	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	厚労省やNPO法人、各学会などが良いと思います。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	自分から情報収集しなくても主治医から情報をもらえると最新の選択肢が増えて安心だから	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	自分がそうであったので。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	安心感	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	公正	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	なるべく公正であって欲しい	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	民間会社や医療機関は中立性を担保できないのでは？ だからと言って公的機関も完全には信用できない。こうてききかんを他の団体が監視する仕組みが必要か？	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	信用が大切だと思うから	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	1番患者にとって身近な機関なので	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	専門知識	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	理解できる人	がん患者
0	1	0	1	0	0	0	0	確かなデータを持っている場所がいい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	私企業や一病院からの情報公開だと信ぴょう性にかけるから	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	一番信頼がおけるし、かんじやの管理をしてもらえる	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	なるべく客観的な情報が欲しい	がん患者
1	0	1	0	0	0	0	0	利益優先は患者にとっても、医師にとっても、悲劇の要因となる。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	どこからでも知り得ることができるように	がん患者

1	0	0	0	0	0	0	0	マスコミや民間団体だと、偏った志向、思想の場合もあるような気がするため、公的機関のフラットな情報として知りたい。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	患者が集まる場所だから	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	製薬会社は かわるべきではない	がん患者
1	0	1	1	0	1	1	0	患者が生きて属している団体で、もっと日頃から病気になった時の事やケアの事は勉強し考える機会がある方が、患者だけでなく皆が思いやりを持って行動する事に繋がると思うので。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	中立性	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	民間企業では信用ができない	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	利害が関係ない所が望ましい気がします。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	基本的に「公的」でない信用できない気がします。	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	情報の得やすさと、複数あることで多様な受け取りかたが出来るのではないのでしょうか	がん患者
1	0	1	0	1	0	0	0	現場で患者との接点だから。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	客観性が必要	がん患者
0	1	1	1	0	0	0	0	身近に情報入手したい	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	もっと治療法が進歩してほしいと思うから	がん患者
0	0	1	0	0	0	0	0	医師以外からの発信は、患者自ら情報を得る努力をしないと情報に行き着けない。	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	直接接しているので信頼できる	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	専門家だから	がん患者
1	0	1	1	0	1	0	0	偏りのない情報が必要だと思うから。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	国が全責任を取るべき	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	利害関係がなく公平に結果を知りたい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	客観性を保てよう	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	情報発信をして下さる所は多い方がいいと思う。臨床試験を受けたい人や条件に合う人等に情報を届けるため。	がん患者
1	1	0	1	1	1	0	0	勉強する機会にしてほしいという希望がある	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	医療機関や医師から発信していただくほうが信頼できるからです。	がん患者
0	1	0	0	0	0	0	0	責任をもって情報開示を行い、新薬として提供してほしいから。こちらのリテラシーも要求されますが。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	0	それぞれの利益に応じたもの見方で、発信していくべき。	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	正確な情報を得たいので	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	複数の情報源にあたることで不安が軽減される可能性が上がる。公的機関だけではまずお役所仕事の難しい文言の羅列だけになるので、身近な医師や患者会などによる情報公開は必須。製薬会社も積極的に公開して、その情報に対する世間的な責任をしっかりと自覚すべき。	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	説得力のある	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	バイアスがかからないフェアな情報が欲しいから	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	理由は特にありません。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	認知度が高い所の方が安心できる	がん患者
1	0	0	0	0	0	1	0	上記	がん患者
0	0	0	1	0	1	0	0	患者自身が得られる所として	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	現場に直結しているから	がん患者
1	1	1	1	1	1	1	0	関係している機関全てから発信してもらえれば、情報の欲しい人に情報がキャッチしやすくなると思うから。	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	一つのところが情報発信するよりもいろいろなところで発信できた方が人々の目に触れやすいから。	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	より多くの発信があった方が大勢の人の目に留まりやすいから	がん患者
0	0	1	1	0	0	0	0	主治医が自分の体を一番わかってくれていると思うので。	がん患者
0	0	0	0	0	1	0	0	偽装しないと思う	がん患者
1	0	0	0	0	1	0	0	公正な治験を行う為にも公的機関からの発信が安心できる。また患者団体が一番患者や家族の気持ちを理解していると思うから。	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	個人ではなく、団体、企業からの発信であればより納得出来ると思うから	がん患者
1	1	0	1	0	0	0	0	なんびとも公平に認知している機関が公開するべき。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	安心、信頼できる場所で	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	信用のおけるところありのままを公開してほしいから。	がん患者
1	1	0	1	0	1	1	0	インターネットはどの国、どの場所でも見る事ができるから。情報は混在するが、正しい情報源からのものなら信じられる	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	医師が発信してくれたら一番信頼できるが、忙しい先生の診察時間をたくさんとれなああ、または申し訳なく思う患者もいるから、気楽に相談できる患者団体や支援団体があればいい。	がん患者
1	0	0	1	0	1	0	1	製薬会社は良いことしか公開しないイメージがある	がん患者
1	0	1	1	0	0	0	0	医療機関系が良いと思う	がん患者
1	1	1	1	1	1	0	0	公明正大がいい。情報はあらゆるところから発信されるのがいいと思います。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	様々な意見を聞きたいから	がん患者
0	0	0	0	0	0	0	0	公平な目で	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	実際にその薬を開発したり、治療を施してくれる所が発信した方が、治療に結びつきやすい	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	利害関係が感じられないところの方が良い	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	医師からだと個人的になり漏れがありそうで、やはり公的機関とか団体で公平に発信してほしい。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	正しい情報が迅速に集まりやすいと思うから。	がん患者

1	0	0	0	0	0	0	0	0	治験に関わる全ての機関の報告や情報をシッカリ精査した上で、公的機関の責任の下、発信するべきだと思います。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関が公開して、それを医療機関や支援団体が患者に公開すべき。全てを公的機関に任せると費用がかさむし、患者に近い機関が管理することで、患者は情報を取りに行きやすい。製薬企業が一定の費用負担をすべき。	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	0	複数団体からの公表に信頼性があるため	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	0	情報がいちばん集まる場所だから	がん患者
1	1	1	1	1	1	1	0	0	情報を広く伝えて欲しい。	がん患者
1	1	1	1	0	0	0	0	0	診察時に医師から情報を得られるのが一番。相談もできる。	がん患者
0	0	0	1	0	0	0	0	0	治療に直接携わっている機関の方が、より効率的に情報を広める事が出来そうだから。	がん患者
0	1	0	1	0	0	0	0	0	共有している感じがする	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	正確な情報が得られる確率がたかそう	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	信頼性があるから	がん患者
1	1	0	0	0	1	0	0	0	発信源が多い方が、知れ渡る	がん患者
1	1	0	1	0	1	0	0	0	色々な角度からの情報が欲しい	がん患者
1	1	1	1	0	1	0	0	0	民間にはあまり託したくない	がん患者
1	0	0	1	0	0	0	0	0	正確な情報を出すため	がん患者
0	1	1	1	1	1	1	0	0	患者や家族が入手できる最短方法だと思うから	がん患者
1	1	0	1	1	1	1	0	0	患者の身近な存在であるから、など。	がん患者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	米国のClinical Trials Gov.のようなサイトが望ましい	医療従事者
0	0	0	1	0	1	0	0	0	必要な情報を必要な時に必要な人が気軽に手に入れる事ができるのではないと思う為。	医療従事者
0	0	0	0	0	1	0	0	0	情報が偏ることを防ぐため	医療従事者
1	0	1	1	0	0	0	0	0	様々な情報が交錯してしまわないようにするため。	医療従事者
1	1	1	1	0	1	0	0	0	民間は信頼できるかどうか考えなくてはならないので、患者に余計な負担がかかる	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	一般的に信頼できる発信源だから。	医療従事者
0	0	0	1	0	0	0	0	0	実施病院の環境によっても結果に差異が出る可能性があるため。	医療従事者
1	0	1	1	1	1	1	0	0	直接的に接する方を信用したい。製薬会社の発言は医師が聞いてくれて判断してくれれば良い。	医療従事者
0	0	0	1	0	0	0	0	0	やはり、患者やその家族が一番医療機関とかかわる機会が多いため	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	取りまとめられている場があればそこが適任かと	医療従事者
1	1	1	1	1	1	1	0	0	情報発信場所は多ければ、情報を得られる人も増えると思うから	医療従事者
1	1	0	1	1	1	0	0	0	ガンは日本人の死因第1位の疾病なので、治療について関心のある人に周知した方が良いと思うから。	医療従事者
1	1	1	1	1	1	1	0	0	様々なところで発信することで情報把握しやすくなるから	医療従事者
1	1	1	1	1	1	1	0	0	多くの立場の情報と意見を得た	医療従事者
0	0	0	1	0	0	0	0	0	製薬企業はいやだ	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	信頼できるから	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	製薬・医療・医師などと関係がなく、資金の提供も受けない公的機関が色々な情報により左右されないとと思う為	医療従事者
1	1	0	1	0	0	0	0	0	患者がアクセスしやすいと思うので	医療従事者
0	0	0	1	0	0	0	0	0	実施している期間であり、参加対象者と思われる患者様が見る機会が多いから	医療従事者
1	1	1	1	0	1	0	0	0	広く世に知らせることで必要とする人にとどくと思うから	医療従事者
1	1	1	1	0	0	0	0	0	客観性が欲しい	医療従事者
1	1	1	1	0	0	0	0	0	日本で、テレビでは本当に効くのか聞かないのかわからない情報を取り上げるのに、きちんとしたことは報道しない。なので、医師と医療機関主体で案内するしかないんだろうと思う。ASCOのような大きな学会の報道も日本ではほとんどないのが不思議。学会や医師が提携して、そうした取り組みはできないものかと思う。	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公告すべき事項だと思います。	医療従事者
1	0	1	1	0	0	0	0	0	患者が情報を得やすくなる為	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公正、公平な情報提供になると思うから	医療従事者
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関でない、各自の心理的負担や主観が強く反映してしまうから。	医療従事者
1	0	0	1	0	1	0	0	0	公的機関:情報に安心感がある。医療機関:具体的なイメージがつかめそう。患者団体等:参加した人からの情報も併せて発信できるとよいと思う。	医療従事者
1	0	1	0	0	0	0	0	0	信頼度の問題。	医療従事者
0	1	1	1	1	1	1	0	0	なるべく多く	医療従事者
0	0	0	0	0	0	0	1	0	臨床結果と確実に利益関係がないことがはっきりと証明できる場所であればどこでもいい。むしろ後で利益関係があることが発覚したときにとんでもない罰則のもとで行うのであればどこでも構わない。	医療従事者
1	0	0	1	0	0	0	0	0	一般的に医療を担っていると認知されている団体からの発信が信頼性があると感じるため	一般
0	0	0	0	0	0	1	0	0	様々な情報を集積して分析し、判断できるのは専門が家所属する学会です	一般
1	0	1	1	1	1	0	0	0	公開する機関が多ければ多いほど患者側が目にする機会が増えるため	一般
0	0	0	0	1	0	0	0	0	公的機関に任せると情報発信までに時間がかかると思うので、迅速な民間企業に任せの方が良い。	一般

1	1	0	1	1	0	0	0	0	治験情報は認知されやすい方がよいと思う。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	行ってる専門機関だから	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	0	情報の正確性から民間の機関より公的な機関を含め複数のところで情報提供してほしい。	一般
1	0	1	1	1	1	0	0	0	多くの立場の方から様々な情報を欲しい。製薬企業の情報はあてにできるのか否かに疑問がある。	一般
0	0	0	0	0	1	0	0	0	営利にとらわれない機関が良いと思います	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	0	公的機関、医療機関からの発信が信頼できるから	一般
0	0	0	1	1	1	0	0	0	信頼できると思うから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報が公平の立場から発信されたほうが良いから	一般
1	0	0	0	0	0	0	1	0	メーカーや企業に偏りがなく情報を網羅して欲しいため。	一般
0	0	1	1	0	0	0	0	0	治療に携わっているから	一般
1	1	0	0	1	0	0	0	0	公益性がある個人や団体が行うべき	一般
0	0	1	0	0	0	0	0	0	安心できると思うから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	企業が関係すると信用性が薄い。不正のない情報が欲しいので信頼性がある箇所からならよい。	一般
0	0	0	0	1	1	0	0	0	公正な立場で発表出来る所が良い。	一般
1	1	0	0	1	1	0	0	0	複数の立場からの情報があつた方がよい。	一般
1	0	0	1	1	1	0	0	0	公平な立場からの情報発信が望ましいと思うから。	一般
0	0	0	0	0	0	0	1	0	医療機関が発信するのは通常の流れだと思うが、いつ誰がどのようにして情報を入力できるかも大切だと思う。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	様々なところからの情報がほしい。ただ、最終的には、専門の公的機関にリンクすると安心。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平性担保の観点から	一般
1	0	0	1	0	1	0	0	0	これらの機関、団体であれば公正でバイアスの少ない情報公開をしてくれそうな気がするから	一般
1	0	0	1	0	0	0	1	0	情報操作をしない、そして情報を得やすいところで公開してもらいたい。	一般
0	0	1	1	0	1	0	0	0	医師だけだと情報が偏りそうな気がするので、中立な立場からの発信も大切だと思うから	一般
0	0	0	0	0	1	0	0	0	製薬会社や医師は自分の利益のために改ざんするかも知れないという不安があるから	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	あらゆるチャンス、情報を知って治療法を納得してから受けたい。	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	0	情報発信の責任が持てる立場の組織・人が担うべき	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	医療の発展のためにどこでも発信するべき	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	信用性が高いから。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	選択肢が広がる情報は公開すべき。ネガティブ要素が含まれていてもそれも含めて正しい情報であれば。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	圧倒的に日本での臨床試験情報は一般の方が知る機会が少ないので、国全体で情報を発信して欲しい	一般
1	1	1	1	1	0	0	0	0	複数が良いと思う	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	一番信用できるから	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	なんとなく	一般
1	0	1	1	0	0	0	0	0	製薬会社とか 民間団体は なにかしら利用されている気分がするから	一般
0	0	0	0	0	1	0	0	0	信じられる	一般
0	1	0	1	0	0	0	0	0	信頼できるから	一般
0	0	0	0	0	0	0	1	0	なし	一般
0	1	1	1	0	0	0	0	0	その道の専門家なので。	一般
0	0	1	1	0	0	0	0	0	現場での発信が一番だと思います。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報公開が必要。隠べいされにくい。	一般
1	0	0	0	0	1	0	0	0	正確な情報が得られそう	一般
1	0	1	1	0	1	0	0	0	いろいろな面から検討したい	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	0	治験に深く関わる機関は、全て平等に公開するべきだと思うので。	一般
0	0	0	0	0	0	0	1	0	信頼できるところがいいから。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	中立的立場を前提として	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	0	複数で発信した方が信じよう性が高まる。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	臨床試験をしている場所が一番良いから。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	オープンな方が安心	一般
1	0	0	1	0	1	0	0	0	上記3つの組織の共同体により、臨床試験の結果が公平に保てると思えるため。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	治験の情報は入りにくい	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	一番情報を持ち合わせているとうから	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	0	公開されないものに不安が生まれるから	一般
1	0	0	1	0	0	0	0	0	公正な立場の機関が、正確な情報を管理して欲しい。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	関わりが強いと思うので	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	責任を明確にするため	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	信頼性から	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	中立の立場の組織が実施すべき	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	0	信用されやすいから	一般
0	1	1	0	0	0	0	0	0	安心感がある	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	0	安心	一般
0	1	0	1	1	1	0	0	0	隠す必要が無いので。	一般
0	1	0	0	0	0	0	0	0	薬品企業の方が、情報がたくさんありそうなので。	一般
0	1	0	0	1	0	0	0	0	情報の正確さや伝達の速さなどの優位性を考えたから。	一般

1	0	0	0	0	0	0	0	患者、医師、病院、製薬会社、開発者との直接利害関係の無いところがすればよい。	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	公平に判断したい	一般
1	1	0	1	0	0	0	0	未公開にすると、怪しげになる	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	安心できる	一般
1	0	1	1	0	0	0	0	出来るだけ中立の立場で、提案してほしいので。	一般
1	0	1	1	1	1	1	0	立場により、それぞれ情報発信の中身が違うだろうから、1つのことでも複数チャンネルほしい。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼できるから。	一般
1	1	1	1	0	1	1	0	関心のある人たちが参加している場だから	一般
1	1	0	0	0	0	0	0	公的機関や専門性のある企業からの情報は信憑性の高いものであるという安心感がある。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	医療機関が一番じっくりくるから	一般
0	0	1	0	0	0	0	0	専門性があり、かつ、一番信用、信頼したいので。希望も込めて。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	特になし	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	医療関係者からは説得力がある	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	知識があると思うから。ただし、医師は生計も考えるので治験で通常の経営ができるのか。	一般
0	0	1	1	0	0	0	0	治療や治験を実際に行うのは医師・医療機関なので	一般
1	1	1	1	0	1	0	0	性質上、医療従事者と公的機関が公民間わず連携をして情報発信を行い、周知徹底を行うべきであると考えます。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	複数の機関からの発信。結局は営利追求が根底にあるでしょうから、単独機関だと「虚偽」が混在しがち	一般
1	0	0	1	1	0	0	0	堂々としてほしいから	一般
1	0	0	1	0	0	0	0	なるべく中立の立場の機関が公開すべき	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼できるので	一般
1	1	1	0	0	0	0	0	責任が持て公平な立場だとおもうから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	公平性を保つため。	一般
1	0	1	1	0	0	0	0	きちんと責任が取れる機関がするべき	一般
0	0	1	1	0	0	0	0	治療を受けるところで、積極的に治験という選択もあるということを知らせてほしい。	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	専門機関の方が信用できると思う	一般
1	0	0	1	0	1	0	0	メーカーが発信してしまうと「この企業は〇〇だ」「なかなか開発がうまくいっていない」と誤解や偏見を生む可能性があるため	一般
0	0	0	1	0	0	0	0	必要と感じている人が多いのは医療機関の患者さんだと思うから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	公平だから	一般
1	1	0	1	0	1	0	0	いろんな分野で協力体制を整えて欲しい	一般
1	1	1	1	0	0	0	0	共通の正確な情報がほしいから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	ほかの場所では、都合の悪いところだけはかくそうとするから。	一般
1	0	0	1	0	0	0	0	治験であれば最終的に保険収載が目的であるため、また試験の科学性を担保するうえでCOIを透明化が重要と考えるため。	一般
1	0	0	1	0	1	0	0	COIのない団体から公開されるのがよいと思うから。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	多くの情報が集約されるため	一般
1	0	0	0	0	0	1	0	製薬企業や医療機器メーカーなど薬や医療機器を販売する側ではよい情報しか流れてこない可能性が高くなるから	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	情報は少数の発信元から、多様な手段で発進した方がよいと思うので。	一般
1	1	0	1	1	1	0	0	あやしげな情報もあるので、公的機関にアクセスすれば情報が得られる状況が望ましいと思う	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	公平かつ公正な情報を望む。	一般
1	1	0	1	0	0	0	0	科学的なデータを得ている機関が発信すべきであるが、恣意的なものであってはならない。発信源が多岐にわたると混乱を招くので、製薬企業・医療機関等から情報を得て公的機関が分かりやすい情報を提供できるのが理想と考える。	一般
1	0	0	0	0	1	0	0	きちんと精査された臨床試験であることを示すために、製薬会社・医療機関側の情報発信として「公的機関」、また被験者側の立場から有益な臨床試験であることを保証するために「患者団体・支援団体」が行うのが良いと思います。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	不公平感の排除。特定の企業や医療機関だと、情報の漏れや優遇などがありそう。	一般
1	0	0	1	0	0	0	0	公的機関もしくは、一定の認定を受けた医療機関が適切と思う。しかし、医療機関といえども継続的な監視はやはり重要になると思う。	一般
1	1	1	1	0	1	0	0	一般の人にも知られることが大切だと思うので	一般
1	1	0	0	0	1	0	0	多くの媒体から情報が得られることが大事。	一般
1	1	1	1	1	1	0	0	情報源はたくさんあった方がよいと思うから。	一般
1	1	1	1	0	1	0	0	日本においては、全ての人(国、行政、医療機関、医師、患者)が取り組むべきだと思います。もちろん、薬の情報公開は特に必要かと思えます。副作用などについてもです。認可されていないものは使用しないと思いますが、医師と製薬品会社の説明が弁護士を加え、患者さんに伝えるのが妥当ではないでしょうか？ 弁護士を加えるのは、第三者としての証人と言う意味です。	一般
1	0	0	0	0	0	0	0	臨床試験の透明性・公平性を確保するため。	一般
0	1	0	1	0	0	0	0	公的機関と製薬会社が治験を認めた上で行われる必要があると考えたから	一般
0	0	0	0	0	0	0	1	どの機関からなら信用できるかわからないから	一般

1	0	0	0	0	0	0	0	0	中立性、信頼感	一般
1	0	0	0	0	0	1	0	0	企業は、隠し事されると嫌だ	一般
0	0	0	0	0	0	0	0	1	ケースバイケースのような気がする。	一般
1	0	0	1	0	0	0	0	0	マイナスイメージとなることも発信する必要があるため	一般
0	0	0	0	0	0	0	0	0	公的機関では慎重になる過ぎるように感じる。	一般
1	1	0	0	0	0	0	0	0	医療機関がアップデートするのは不可能	医師
0	1	0	0	0	0	0	0	0	その他の団体に十分な対応が可能な人材、費用、利益が少なく現実的でないように思う。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平に扱えるから	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平な情報が必要	医師
1	0	1	1	0	0	0	0	0	特になし	医師
1	1	1	1	1	1	1	1	0	開示は全て	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	公平	医師
0	1	0	0	0	0	0	0	0	公的機関、医師などだと予算の問題が生じる。公開できる情報とできない情報は企業が決めることでもあり、企業が行うのが合理的。	医師
1	0	1	0	0	0	1	0	0	患者にとってはCOIがあまり無いところからの情報が良いと思うから。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	フェアな情報を提供すべきなので	医師
1	0	0	0	0	0	1	0	0	偏りのない情報提供が医療者、患者に分けたチャンネルで必要	医師
0	0	1	1	1	0	0	0	0	製薬メーカーの試験は エンドポイントの設定が不明瞭だったりするので。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	製薬会社はバイアスリスクあると考える	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	情報の共有は公平に行われるべきで臨床試験による成果は公益性を保つ必要があるから。治験についてはPMDAがいいのでは。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	利益相反がなく、また治療自体に直接関わらない第三者が望ましい。	医師
1	1	1	1	1	1	1	0	0	関わる全ての機関から発信するのがよい。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	透明性を保つため	医師
1	0	0	1	0	0	0	0	0	できるだけバイアスの無い形で情報を発信したいから	医師
1	1	0	1	0	0	0	0	0	全体の情報を管理できる機関が発信するのがいいと思うから。	医師
1	0	0	1	0	0	0	0	0	行っている医療機関がやるか厚生省が関わるほうがよいでしょう	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	負担なく公平に	医師
1	0	1	1	0	0	0	0	0	COI考慮	医師
1	1	0	1	0	0	0	0	0	試験内容が信頼性に足りうるものであることを担保するためには、公的機関が望ましいが、情報の収集やリニューアル等の作業や告知にタイムラグの出ることが懸念されるため、製薬企業からの情報発信も必要かと思われる。	医師
1	0	0	0	0	0	0	1	0	選択バイアスを避けるため	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	すべて把握していると思うので	医師
1	1	0	1	1	1	0	0	0	情報は多い方がたどりつきやすい。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	だれにでもアクセス可能であり、バイアスがない	医師
1	0	1	1	0	0	0	0	0	医学的に「はっきりわからない」とことははっきりわからないと国民に伝えるべき。国民は医師の人間性に頼っていて、それが本当の意味で優れた医師かどうかは別問題。よって公的機関からもきちんとデータを示すべき。	医師
1	1	1	1	1	1	1	0	0	情報を得るチャンスを増やしてほしい	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	均霑化を主張する国の責任とバイアスの排除	医師
1	1	1	1	0	0	0	0	0	正確な情報提供ができる担保があれば、誰がしてもいいかと思えます。	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	患者さんにとっては、もっとも信頼に足る。また、利益相反などの問題が(医師・医療機関に比べれば)発生しにくい。	医師
1	1	1	1	0	0	0	0	0	情報を持っているものは公開すべき。	医師
1	0	0	1	0	0	0	0	0	情報に公平性と信頼性を求めたいため	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	一元的に統合して発信するほうが管理しやすく検索もしやすい	医師
1	0	0	0	0	0	0	0	0	中立性をたもつため	医師
1	0	0	1	0	1	0	0	0	偏見を持たれにくい媒体から公開されてほしい	CRO
1	0	0	1	0	1	0	0	0	医師、製薬企業より第三者の立場からの方が情報発信が信頼できると思う	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	0	利益相反の当事者になりにくい団体がよいと思います。	CRO
1	1	0	1	0	1	0	0	0	公平性を保つためにはどこから発信すべきか、判断しかねます。	CRO
1	0	0	0	0	0	1	0	0	中立的だから	CRO
0	1	0	1	0	0	0	0	0	実際に治験を実施する企業、病院が責任を持つべきではないでしょうか。	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	0	基本的には公的機関が営利的なバイアスはいらないと感じる。	CRO
1	1	1	1	1	1	0	0	0	正しいルールに基づいた情報提供や公開であれば、どこが行っても良い。その方が情報の届く先が増える。	CRO
1	1	1	1	1	1	0	0	0	「あとがない人がモルモットにされることを我慢しながら最後の希望」と思ってほしくない。もっとオープンに情報をやりとりしたい。	CRO
1	1	0	0	0	0	0	0	0	治験の情報は、実施を許可する行政と、実施する企業が責任を持って発信すべきと思うから。	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	0	営利関係のない組織が情報を管理する方が良い	CRO
1	1	1	1	0	1	0	0	0	各所で情報の共有が出来ればと思い	CRO

0	1	1	1	0	1	0	0	被験者を集めるために実施施設を何箇所も立ち上げては閉じるというのは、開発費、ひいては医療費のムダにもなる。なのでできる限り患者さんも医師も情報を知り得る環境の整備が大事だと思う。	CRO
1	0	0	1	0	0	0	0	臨床試験(治験)の情報発信は、公的な機関からの発信が望ましい。考えるため。(医師個人や営利目的の部分がある企業からの発信は望ましくない、また、患者団体は可能性はあると考えるが、本来の目的とは異なる方向に誘導される可能性があると思われるため、外した。)	CRO
1	0	0	1	0	0	0	0	製薬企業からだとバイアスがかかるイメージがある。知見があり、かつ、中立的な立場(のイメージ)の機関から発信されると良いと思う。	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼性の確保	CRO
1	0	0	1	0	1	0	0	製薬会社だけ、医師だけではだめ。	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	第三者的な視点が大事だともえ。	CRO
1	0	0	1	0	0	0	0	公共性。提供情報の統一	CRO
1	0	0	0	0	0	0	0	情報が一ヶ所で網羅できることに意味があり、それを任せられるのは公的機関だと思う	CRC
0	1	1	1	0	1	0	0	知る機会を増やすため	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	通える範囲での治療の選択肢が得られる	CRC
1	0	0	0	0	1	0	0	公益性が高いので民間・医療機関では情報更新が追いついていないと思う	CRC
0	1	0	0	0	0	0	0	情報を持っているし、Webシステムが構築されているから	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	医療機関からの発信であれば、不信感がやわらぐのではないかと	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	治験の結果は営利にかかわってくるので、公的にやってほしいから	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	薬の利益の観点から繋がりが少ない機関、情報発信元の信頼感を考えると公的機関	CRC
1	1	0	1	1	1	0	0	治験に関わる全てのところから共通の情報が発信されれば、患者様の安心感にも繋がると思うから。	CRC
1	1	1	1	0	0	0	0	経験上	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	がん患者さんにとって一番行くところ？なので。	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	一般の患者さんが一番目にする機会が多い場所だと思うので。	CRC
1	1	1	1	0	0	0	0	選択肢の一つとして、公正な立場でメリット・デメリットを判断したいから。	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	できるだけバイアスがかからないところから発信すべき	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	製薬会社からの情報よりも医療機関からの情報の方が信頼できる為。	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	情報の信用性を思うと公的機関だと信用できる気がする。	CRC
1	1	0	1	0	0	0	0	正確性、信憑性を考えると、どこでも誰でもじやないほうがいい。	CRC
1	1	1	1	0	1	0	0	公正な立場の機関であればどこでもよいのでは。広く情報発信したほうが良いと考える。	CRC
0	0	0	1	1	1	0	0	情報発信が少なすぎる	CRC
1	0	0	1	1	1	0	0	患者団体はニーズに即つなげるため、それ以外は営利につながらない範囲の機関が行うべき	CRC
0	1	0	1	0	1	0	0	直接関わりのあるところの発信が混乱をきたさないとと思うから	CRC
1	0	0	0	1	0	0	0	製薬企業や医療機関が行うと情報がばらつくため、どこかで一括管理されるとよいと思います。	CRC
1	1	1	1	0	0	0	0	最新情報の持っているところだから	CRC
1	1	0	1	0	0	0	0	実施主体、規制当局などが発信源となるべき	CRC
1	0	0	1	0	0	0	0	情報を得る側としては、公的機関の方が安心できるし、かかりつけの医療機関から情報として挙げられていれば、自分の疾患への選択肢として情報収集できるから	CRC
1	1	0	0	0	0	0	0	公的機関は信頼のため。製薬企業は情報源だから。	CRC
0	0	0	1	0	0	0	0	実際に治療を行う場所が情報を把握してほしい	CRC
1	1	0	1	1	0	0	0	各機関の垣根を越えて取り組むべきだと思います。	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	信頼性	CRC
0	0	0	0	0	0	1	0	すべての情報を一元管理することと、全ての試験が客観的に評価されていることが必要と考えるから	CRC
1	1	0	1	0	1	0	0	情報ソースは沢山あったほうが良い	CRC
1	1	1	1	0	1	0	0	いろんなところから入手できるとよいから	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	安易に、過大な期待を持たせないため	CRC
1	1	1	1	0	0	0	0	第一情報(元情報)を保有する所がきちんと情報発信すべきです。周知は次のステップです。	CRC
1	0	0	1	0	0	0	0	患者が利益のカモにされてはかなわない。患者団体は感情が入りすぎ。	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	製薬会社の広告ではバイアスがかかると思います。	CRC
1	0	0	0	1	1	0	0	治療に積極性のある患者さんは、情報に敏感になっていると思う。直接的な医療機関よりも、利害ないところからの	CRC
1	0	0	0	0	0	0	0	客観的に中立な情報を提供できる	CRC